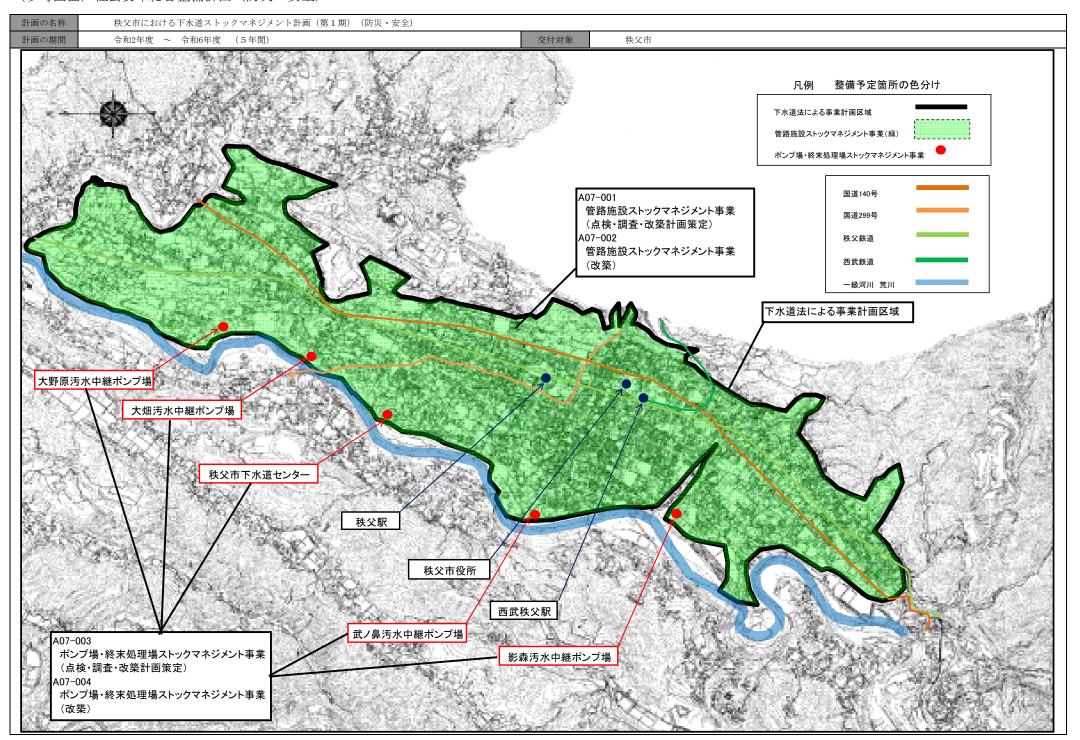
社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和01年12月18日

江ム只	个心口正用		XXXIII							Q 1H01 - 12/310 E
計画の名称	秩父市における	下水道ストックマネジメン	ノト計画(第1期)(防災・	安全)						
計画の期間	令和02年度	~ 令和06年度 (	5年間)						重点配分対象の該当	·
交付対象	秩父市									
計画の目標	下水道施設の計	画的な維持管理・改築を行	<b>亍い、安全で住みたくなる</b> 「	「快適なまち」を実現する。						
	<u> </u>									
全体事業費	費(百万円)	合計 ( A + B + C + D )	1,446	A 1,446	B 0 0	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	( A + B + C + D )	0 %

			 画の成果目標(定量的i	旨標)					
番号			定量的指標の現況値及び目標値						
留写	定量的指標の定		当初現況値	中間目標値	最終目標値				
						F	R2当初	R4末	R6末
1	秩父市下水道ストックマネジメント計画(第1期)に基づく管渠点検実施率を0%(R2	当初)から100%(R6末)に <sup>は</sup>	曽加させる。						
	管渠点検実施率					(	0%	60%	100%
	管渠点検済み延長(km)/管渠点検(R2~6年度)計画延長(76km)								
2	秩父市下水道ストックマネジメント計画 (第1期)に基づく管渠改築実施率を0% (R2	当初)から100%(R6末)に <sup>は</sup>	曽加させる。						
	管渠改築実施率					(	0%	0%	100%
	管渠改築済み延長(km)/管渠改築(R4~6年度)計画延長(3.01km)								
3	秩父市下水道ストックマネジメント計画(第1期)に基づくポンプ場・終末処理場調査	なまび改築計画策定率を0%	(R2当初)から100%	( R6末	)に増加させる。				
	ポンプ場・終末処理場調査および改築計画策定率		(	0%	100%	100%			
	調査済み資産数(点)/調査対象資産数(86点)								
4	秩父市下水道ストックマネジメント計画(第1期)に基づくポンプ場・終末処理場改築	英工事実施率を0%(R2当初)	から100%(R6末)に <sup>は</sup>	曽加さ	せる。				
	ポンプ場・終末処理場改築工事実施率		(	0%	50%	100%			
	改築済み資産数(点)/改築必要資産点数(点) 改築必要資産点数は、令和2年	度実施の改築計画に基づく							
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	- 3	連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	毎回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		実施期間 (		全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接		作生力リー	作金刀」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 R	03 R04 F	05 R06	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	り期待	される効果											
		備考	1	1		T	_		1		1						
下水道事業	A07-001	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	管渠(	改築	管路施設ストックマネジ	管渠点検L=76.1km マンホー	秩父市				144		策定済
							汚水)		メント事業(点検・調査	ル蓋調査N=522箇所 マンホ							
									・改築計画策定)	ールポンプ調査N=36箇所							
	A07-002	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	管渠(	改築	管路施設ストックマネジ	管路改築 L=3.01km	秩父市				504		策定済
							汚水)		メント事業(改築)								
	A07-003	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	終末処	改築	ポンプ場・終末処理場ス	点検・調査・改築計画策定	秩父市				12		策定済
							理場		トックマネジメント事業								
									(点検・調査・改築計画								
									策定)								
	A07-004	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	終末処	改築	ポンプ場・終末処理場ス	改築	秩父市				786		策定済
							理場		トックマネジメント事業								
									(改築)								
											小計				1,446		
			•	•	•	•	•	•							-		
											合計				1,446		

1 案件番号: 0000692816



## 事前評価チェックシート

計画の名称: 秩父市における下水道ストックマネジメント計画(第1期) (防災・安全)

□ 目標の妥当性 ②上位計画等と整合性が確保されている。 □ 目標の妥当性 ③地域の課題を踏まえて目標が設定されている。 □ 計画の効果・効率性 □ 日標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 □ 計画の効果・効率性 ②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 □ 計画の効果・効率性 ③ 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。 □ 計画の効果・効率性 ④指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。 □ 計画の効果・効率性 ○ 1. 計画の効果・効率性 □ 2. 計画の変異の部が通りである。		チェック欄
. 目標の妥当性 ③地域の課題を踏まえて目標が設定されている。  □ . 計画の効果・効率性 □ 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 □ . 計画の効果・効率性 ②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 □ . 計画の効果・効率性 ③ 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。 □ . 計画の効果・効率性 ④指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。 □ . 計画の効果・効率性 ⑤ 十分な事業効果が見込まれている。 □ . 計画の変果・効率性 ⑤ 1. 計画の変果・効率性 ⑤ 1. 計画の変果・効率性 ⑥ 1. 計画の変果・効率性 ⑥ 1. 計画の実現可能性 ⑥ 2.  □ .  □ .  □ .  □ .  □ .  □ .  □ .	I. 目標の妥当性 ①社会資本総合整備重点計画と整合を図っている。	0
. 目標の妥当性 ③地域の課題を踏まえて目標が設定されている。  □ . 計画の効果・効率性 □ . 計画の効果・効率性 ②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 □ . 計画の効果・効率性 ③ .	I. 目標の妥当性   ②上位計画等と整合性が確保されている	
	   I. 目標の妥当性	
		0
<ul> <li>1. 計画の効果・効率性</li> <li>③目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。</li> <li>□ 計画の効果・効率性</li> <li>① 計画の効果・効率性</li> <li>⑤ 計画の効果・効率性</li> <li>⑤ 計画の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対</li></ul>	11. 計画の効果・効率性   ①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
3目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。       ○         1. 計画の効果・効率性       ○         4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。       ○         5)十分な事業効果が見込まれている。       ○         11. 計画の実現可能性       ○         D全体事業費・要素事業費の額が適切である。       ○         11. 計画の実現可能性       ○	II. 計画の効果・効率性   ②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
<ul> <li>1. 計画の効果・効率性</li> <li>②指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。</li> <li>③ 計画の効果・効率性</li> <li>⑤ 十分な事業効果が見込まれている。</li> <li>③ 計画の実現可能性</li> <li>⑥ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②</li></ul>	II. 計画の効果・効率性  ③目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
II. 計画の実現可能性         D全体事業費・要素事業費の額が適切である。	II. 計画の効果・効率性   ④指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
D全体事業費・要素事業費の額が適切である。  [II. 計画の実現可能性	II. 計画の効果・効率性   ⑤十分な事業効果が見込まれている。	0
の計画の日化性など、東来の静粛と言い	III. 計画の実現可能性  ①全体事業費・要素事業費の額が適切である。	0
	III. 計画の実現可能性         ②計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0

(単位:百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	105	23	65	76	103
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	48
交付額 (c=a+b)	105	23	65	76	55
前年度からの繰越額 (d)	0	83	0	50	0
支払済額 (e)	22	93	15	126	26
翌年度繰越額(f)	83	0	50	0	29
うち未契約繰越額(g)	83	0	0	0	29
不用額 (h = c+d-e-f)	0	13	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	79.04	12.26	0	0	52.72
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場	「国民の命と暮ら しを守	コロナ禍の影響により、来			早期発注により入札手続き
合その理由	る安心と希 望のための総	年度 以降の予算が十分 に			を進めていたが、対象の6
	合経 済対策(令和2年12	見込めなくなり、荒川流域			  案件が入札不調となり、エ
	月8日閣議決定)」 に基づ	別下水道整備総合計画の見			法及び入札形式を見直し、
	く国の第3次 補正予算によ	直しにより、改築計画の範			再度入札を実施したが 全
	り、 83百万円を前倒し 実	囲の変更が生じたため。			  て入札不調となり事業執行 
	施するため				が困難となったため。